

(様式第4号)

上田市真田中央公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市真田中央公民館運営審議会
2 日時	令和5年3月24日 午後5時30分から午後6時40分まで
3 会場	真田中央公民館 2B会議室
4 出席者	柳沢文人審議会長、柳原孝一委員、竹花みい子委員、徳嵩美穂委員
5 市側出席者	松木宏樹館長、傳田均補佐、清水秀彰主査、三井純子次長
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和5年3月27日

協 議 事 項 等

1 開 会 (事務局)
2 公民館長あいさつ (松木館長)
3 会長あいさつ (柳沢会長) 卒業式のシーズンを迎えたがコロナようやく落ち着いてよかった。 さらによりよい地域の活動ができるよう有意義な話し合いとなるようお願いしたい。
3 審議事項  資料に沿い、事務局より説明  (1) 令和4年度公民館事業報告について <事務局> ・年度当初に計画した公民館事業は2事業が中止となった以外はほとんどを実行することができた。 <柳原委員> ・あいさつ活動などは学校側として特にありがたい事業であった。引き続きお願いしたい。  (2) 令和5年度公民館事業計画について <事務局> ・コロナの影響で3年間実行できなかった国内ホームステイを実行する予定です。すんでいる。 ・子供向けの事業については、声掛け、周知の徹底にご協力いただき大勢の参加につなげたい。 <柳原委員> ・各事業の周知について応募が少ない場合は学校での声掛けに協力していきたい。 ・学校でも4月からはマスクの着用を求めない方針であり、積極的な活動ができることを期待したい。 <徳嵩委員> ・公民館事業に参加したことで影響を受け大分成長した子供の話を聞いた。 ぜひ多くの子ども達にきっかけとなるよう行ってほしい。 <竹花委員> ・すべての地域の子どもたちが積極的に参加できるようお願いしたい。  (3) 市が自治会に依頼する各種委員の見直しについて <柳原委員> ・地域の実情に応じて対応・工夫していくことが大切だと考える。少年補導委員などについては学校とのかかわりを大切にしていきたい。 <徳嵩委員> ・家族が青少年育成推進指導員を経験したが、早朝のあいさつ運動などで、仕事を休まないといけない

場合には負担ではあった。ただ、やればやったで交流が生まれ、マイナスばかりではない。

(4) 上田市使用料当算定に係る受益者負担のあり方に関する基本方針(案)について

・質疑なし

5 閉 会 (事務局)